

2019年8月7日
安全保障研究部会

2019年度第1回安全保障研究部会勉強会実施報告

1 実施日

2019年8月3日（土）13:00～17:00（勉強会）
17:00～19:30（懇親会）

2 場 所

（株）ソフト技研会議室

3 参加者

部会長以下10名（乾一字顧問及びオブザーバー1名（ソフト技研専門官）を含む）

4 勉強会の概要

（1）セッション1（安全保障における輸出管理問題）

泉谷幹事より、安全保障における輸出管理問題について、経済産業省の発出した発表内容を明示した上で、現在の韓国を巡る輸出管理に関する問題提起がなされた。これに関し、参加会員各位より、活発なディスカッションが実施された。

（2）セッション2（中国の現状及び米露の覇権争い）

参加者間で中国の安全保障上の課題、問題点について多角的見地からフリーディスカッションを実施した。特に、現在米国及び中国の間で問題となっている貿易紛争について、「単なる経済問題やファーウェイを巡る企業間の問題にとどまらず、覇権争いと捉えるべき」との考えを巡り活発なディスカッションが行われた。

（3）セッション3（参加者の研究の状況及び第5回安全保障セミナーの準備状況）

今回のセッションでのテーマとは別に、参加会員が現状進めている調査・研究活動及び現在視点に持っている事項についての中間報告を実施した。

また、部会長より、理事会承認後に正式にオープンにする予定の「第5回安全保障セミナー」の実施について、現在の準備状況に関する報告があった。同セミナーは、10月12日（土）、日本大学経済学部において、慶應義塾大学大学院土屋大洋教授及び国立情報学研究所高倉弘喜教授の2人の講師をお招きし、「新たな世代の安全保障」をテーマに実施する予定である。

【安全保障研究部会実施報告】



以上